

「優良配置販売業者制度」設立後の動き

サポートパートナーの一つとして

発行：日本置き薬協会 事務局

本年1月に「優良配置販売業認定制度」が立ち上がり、全国各地で認定に向けての準備が進められている。先月開催されたドラッグストアショーの会場の一角にその制度内容についてのパネル展示をJACDS様よりしていただいた。

「優良配置販売業認定制度」は、「健康サポートドラッグ」「街の健康ハブステーション」の「サポートパートナープロジェクト」として位置付けて頂いている。

「サポートパートナー」とは、地域生活者に対して新たな満足を創造するために、地域の専門家、機関、施設、組織、行政等との連携強化はもとより、様々な生活者の問題解決を図るプロジェクトをJACDS様が推進し、その担い手と連携しようというものである。

「スマイルケア食普及」「推進機能性表示食品・栄養機能食品推進」「おいしい健康食事普及啓発」「正しい漢方薬活用普及推進」「ナチュラルメディシンデータベース活用」「セルフメディケーション税制普及推進」「自己検診普及推進」「血圧自己測定推進」「健康講習会支援」「検体測定室推進」「健康イベント推進」「美と健康ギフト」「ペット飼育環境支援」「救急救命・AED指導員養成」「ペット飼育、健康に関する情報提供」「転倒・寝たきり防止の毎日10分間体操普及推進」「コンシェルジュマスター推進」「ドラッグストア検索アプリ推進」等の各プロジェクトがあり、その一つとして「優良配置販売業認定制度」がある。

「優良配置販売業者認定制度」の目的は、

- 信頼して活用できる配置販売業であることが地域生活者に識別できるようにする
- 客観的な評価認定で配置事業者および働く配置員の誇りや社会的意義を確立する
- 超高齢社会に機能する新しい配置販売業になるための基準を整え、業界で推進する
- 配置販売業の基準を整え、その上に次代に発展する新ビジネスモデルを構築する
- 次世代や後継者に希望をもって事業が承継される、発展する配置販売業界にする

内容は、(一財)日本ヘルスケア協会が配置販売業者に一定の基準を満たしていることを確認して、認定「優良配置販売業者」を輩出する、ことである。

配置販売業者のメリットは、

- 業界と事業者の発展を実現するための基盤が整備される
- 業界と事業者が生活者に親しまれ信頼が高まる
- 居宅や事業所でサービスを行う配置販売業制度活用の信頼が高まる

なおサポートパートナーは、(一財)日本ヘルスケア協会配置販売業部会、(一社)日本配置販売業協会、(一社)日本置き薬協会の三者である。

本件に関するお問合せ先 **日本置き薬協会 事務局**

〒114-0023 東京都北区滝野川3-56-9

TEL. 080-6789-6165 FAX. 048-251-965

日 置 協